

目次

イントロダクション

J-POWERの企業理念（パーパス）	01
At a glance	02
J-POWER GROUP INTEGRATED REPORT 2026 で伝えたいこと	04
目次・編集方針	05
社長メッセージ	06

CHAPTER 1

J-POWERグループが提供する価値

J-POWERグループの価値創造の歴史	12
価値創造プロセス	13
ビジネスモデル	15
J-POWERグループの事業	16
サステナビリティの推進・マネジメント	21
リスクと機会、マテリアリティ	23
マテリアリティ目標（KPI）の進捗状況	24
価値関連性分析（非財務価値の可視化）	26

編集方針

J-POWERグループは2019年度に「統合報告書」の発行を開始しました。本書では、当社が社会に提供する価値をどう実現し、同時に企業価値向上につなげていくかを、皆様に分かりやすくお伝えするために、財務情報、非財務情報を体系的にまとめるよう努めました。

報告期間（報告サイクル）

2025年4月1日～2026年3月31日（1年）
※報告期間以降の重要事項についても報告しています

前回発行日

2025年9月11日

CHAPTER 2

J-POWERグループの戦略と事業

国内電気事業をとりまく環境	28
カーボンニュートラルに向けた政策動向	29
J-POWER “BLUE MISSION 2050”	30
中期経営計画2024-2026	31
カーボンニュートラルに向けた取り組み	32
財務面での取り組み	38
財務・非財務ハイライト	41
DXの推進	43
技術開発・知的財産／ イノベーションの推進	45

CHAPTER 3

TCFD・TNFD提言に基づく開示

気候変動シナリオ分析 （TCFD提言に基づく開示）	47
TNFD提言に基づく開示	61

CHAPTER 4

価値創出を支える取り組み

J-POWERグループと環境	69
地域環境との共生	70
地域社会との共生	72
人権尊重の取り組み	74
サプライチェーンマネジメント	77
グループの競争力を高める人財戦略	78
人財育成・マネジメント	79
多様な人財が活躍する職場づくり	80
労働安全衛生・健康経営	83
コーポレート・ガバナンス	85
〔特集〕指名・報酬委員会の活動	92
〔特集〕社外取締役と投資家との対話	93
リスクマネジメント	94
コンプライアンス・腐敗防止	95
危機管理	98
役員一覧	100

CHAPTER 5

データセクション

8カ年間財務データ	104
連結財務諸表	106
独立した第三者保証報告書	108
ESGデータ	109
主要グループ会社一覧	115
J-POWERグループ設備一覧	117
社外からの評価／真正表明	122
会社概要・株式情報	123

参考にしたガイドライン等

- GRIスタンダード（GRI）
- 国際統合報告フレームワーク（IFRS財団）
- SASBスタンダード（IFRS財団）
- 価値協創のための統合的开示・対話ガイダンス（経済産業省）

将来見通しに関する注意事項

本書に掲載されている計画、戦略、見込み等は、現在入手可能な情報に基づく当社の判断により作成されています。したがって、今後生ずるさまざまな要素の変化により異なる結果になる可能性があります。

金額等の表示について

金額および販売電力量については表示単位未満を切り捨てています。その他の単位の数値は、特に注記のない場合、表示単位未満を四捨五入しています。そのため、構成比（%）において合計が100とならない場合があります。

情報開示体系

統合報告書／J-POWERウェブサイトで開示

財務情報

- 有価証券報告書
- 決算短信
- 決算説明資料

非財務情報(ESG)

- サステナビリティ基本方針
- コーポレートガバナンス報告書
- 統合報告書2026 補足資料
〈E:環境編〉〈S:社会編〉〈G:ガバナンス編〉
- コーポレートガバナンスに関する基本方針
- コンプライアンス行動指針
- J-POWERグループ環境基本方針
- J-POWERグループ人権基本方針